



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

<http://www.ys-chubu.jp/saigaways/>

国際会長主題 「信念のあるミッション（使命・目標）」 “Mission with Faith”
 アジア地域会長主題 「愛を持って奉仕をしよう」 “Through Love, Serve”
 西日本区理事主題 「あなたならできる！きっとできる」 “You can do it! Yes, you can!”
 中部部長主題 「踏み出そう 次の一步のための今の一步を」
 金沢犀川クラブ会長主題 「平和を実現しよう！」 “Let's be the peacemakers!”
 会長：平口哲夫、副会長・書記：北 肇夫、直前会長・会計：澤瀬 諭

今月の聖句： 実に、キリストはわたしたちの平和であります。二つのものを一つにし、御自分の肉において敵意という隔ての壁を取り壊し、規則と戒律づくめの律法を廃棄されました。こうしてキリストは、双方を御自分において一人の新しい人に造り上げて平和を実現し、十字架を通して、両者を一つの体として神と和解させ、十字架によって敵意を滅ぼされました。

エフェソの信徒への手紙 2章 14節-16節

2016年1月強調月間

IBC・DBC

交流はワイズの醍醐味。クラブや部を超えた出会いを楽しみましょう。

中井信一国際・交流事業主任（奈良クラブ）

☆☆☆1月第一例会案内☆☆☆

日時：1月28日(木) 19:00~21:00
 会場：金沢都ホテル
 会費：3,500円
 準備：澤瀬ワイズ

プログラム

司会：北ワイズ
 開会・点鐘：平口会長
 ワイズソング：一同
 今月の聖句：司会者
 ゲスト紹介：司会者
 今月のハッピーバースデー：平口会長
 該当者なし。
 食前の感謝：三谷ワイズ
 — 会食 —
 卓話：「新春ギター弾き語りの夕べ」日置深夫氏
 事業委員会報告：各委員
 ニコニコタイム：澤瀬ワイズ
 閉会点鐘：平口会長

*例会に使用済み切手、アル缶、ワス用布製品をご持参下さい。

☆☆☆12月例会報告☆☆☆

[第一例会]12月17日(木)18:30~20:30、金沢・金沢犀川合同クリスマス特別例会、金沢ニューグランドホテル、金沢犀川クラブ参加者：北・澤瀬・平口・三谷。
 [第二例会]12月23日(水)19:00~21:00、竹中チャペル、参加者：北・竹中・平口・三谷。

2月新春特別例会 2月6日(土)~7日(日)、金沢犀川温泉 滝亭、会費22,000円、申込締切1月31日。

今月の聖句について エフェソの教会にはユダヤ人とそれ以外の異邦人がいて、それぞれ異なる歴史や習慣を持っていたので、両者の間に反目が生じがちであった。このような異文化摩擦は、どの地域、どの時代にも生じている。「平和の福音を告げ知らせられた」、「このキリストによってわたしたち両方の者が一つの霊に結ばれて、御父に近づくことができ」、「もはや、外国人でも寄留者でもなく、聖なる民に属する者、神の家族」であると、この手紙の著者は説く(17節-19節)。(平口)

2月の当番 司会：澤瀬、準備：竹中

《金沢YMCAのホームページ》

<http://www.ys-chubu.jp/kanazawaymca/>

当クラブ	12月出席者	12月出席率(正会員)	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 4名	正会員 3名	4÷4×100	前月繰越切手 3,270g	前月累計 28,103円
広義会員 0名	功労会員 1名		12月分切手 0g	12月 0円
功労会員 1名	メネット 0名	メーキャップ 1名	今年度累計	*合同クリスマス特別例会の献金はYMCA国際協力募金へ
	ビジター 0名		切手 3,270g	
	ゲスト 0名		現金 円	
合計 5名	4名	100%		累計 28,103円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 合同クリスマス特別例会に参加して ◆

澤瀬 諭

金沢クラブ・金沢犀川ワイズメンズクラブ合同クリスマス例会が12月17日(木)18:30から金沢ニューグランドホテルで開催された。朝倉理事長をはじめ多くのゲストをお招きし、澁谷ワイズの司会で開会。土肥聡牧師の説教を拝聴し、祈りをささげた。食事の後、山内ワイズの企画によるゲームやプレゼント交換などがあった。いつもながら金沢クラブの皆さんの行き届いた例会運営に楽しく一夜を過ごさせていただいたことに感謝します。



◆ 秋のクリーンキャンペーン ◆

竹中 丈晴

今年の秋の清掃奉仕は12月13日(日)7:00から始まった。例年は町の人たちも参加するのであるが、今回は北さんと私の2名だけであった。

川村さんがおられた頃はプロア-持参で来られ、落葉を吹き飛ばし大変効率的であったが、会員を辞められてからは人力のみで大変だったので、今回自前でプロア-を購入し、早速試運転がてらに試してみた。予想通り、とても便利なもので、またたくまに清掃を遂げ、あとはゴミ袋に詰めるのみ、1時間半で終了。

今回は北さんと二人のみの清掃奉仕だったので、70歳を超えた私には慣れない作業となり、思ったより重労働であったが、幸い12月半ばの割には寒くもなく天候にも恵まれ無事終了した。

北さんによる作業実績記録は以下の通り。

- ①落葉期に入った11月上旬には、週1回の頻度で約1時間の作業を実施。
- ②落葉の最盛期12月には、週2~3回の頻度で約1時間の作業を実施、「秋のクリーンキャンペーン」を迎えた。
- ③今季「秋の落葉期のゴミ袋数量」はゴミ袋(90L入り)20袋、ゴミ袋(45L入り)2袋。
- ④今回は、気候の厳しい時季であることから、地元町内会「石交会」には協力要請は行わなかった。

◆ ユニセフ街頭募金の報告 ◆

北 肇夫

12月23日(祝・水)、歳末恒例のユニセフ街頭募金は、堅町商店街入り口で午後1時から約1時間実施。参加者は金沢YMCA4名(朝倉理事長・学童2名・保護者1名)、金沢クラブ4ワイズ(朝倉・伊藤・数澤・澁谷)、犀川クラブ2ワイズ(平口・北)、計10名。

この時期にしては穏やかな天気にも恵まれ、9月に「旧ラプロ片町」が再開発ビル「片町きらら」としてオープンしていたため、従来にも増して賑わいが戻っていた。今回、学童たちの伸びやかな声での募金活動もあり、若者たちの眼を引いた結果、募金額は昨年との倍近い

金額となった。終盤に時折、雨粒が落ちてきたが、無事終了。募金総額8,887円は、金沢市青少年団体連絡協議会(略称は、青团連)にお届けした。

このユニセフ街頭募金は、「青团連」の呼び掛けで、当日、市内各地で行われ、子ども会連合会やスポーツ少年団など12団体が参加した。今回「第37回 ユニセフ ハンド・イン・ハンド募金」の寄付金は、発展途上国の子どもへの支援に活用されることになっている。



◆ 北ワイズの日本善行会表彰について ◆

会長 平口 哲夫

北肇夫ワイズが一般社団法人の日本善行会から平成27年度秋季善行表彰を受けられました。おめでとうございます。青少年育成および指導により地域団体活動に貢献なされたことが高く評価されたものです。

善行活動の内容は①金沢YMCA行事などの紹介・パネルや写真展示(ながまちふれあいフェスティバル)、②金沢市内での清掃活動(春秋のクリーンキャンペーン)、③金沢市内での募金活動(東日本大震災復興支援募金・ユニセフ募金・国際協力募金など)で、いずれも金沢YMCAや金沢・金沢犀川ワイズメンズクラブが団体として



で行なった行事において中心的な役割を果たし、特にクリーンキャンペーンにおける新桜坂緑地(W坂)周辺の清掃活動については個人としても日常的に取り組んでこられました。

推薦して下さった金沢YMCAの朝倉秀之理事長に、金沢犀川クラブ会長として厚く御礼申し上げます。

